

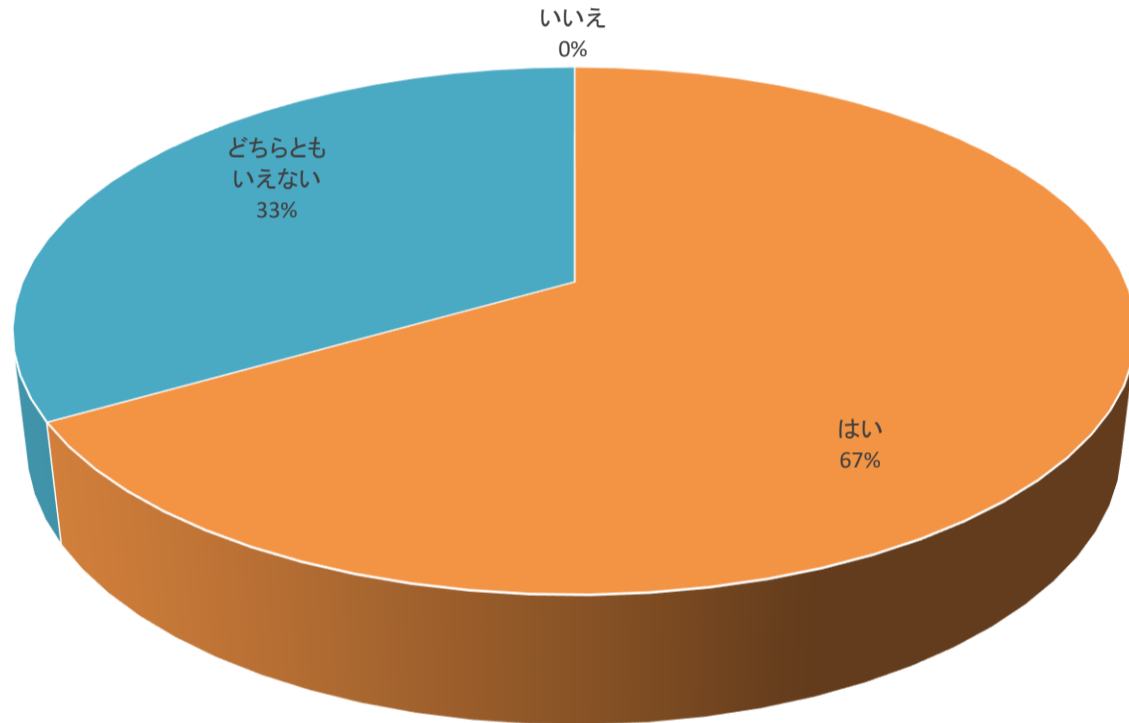
放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和2年 12月 1日

事業所名 多機能型ライフサポート 一互一笑

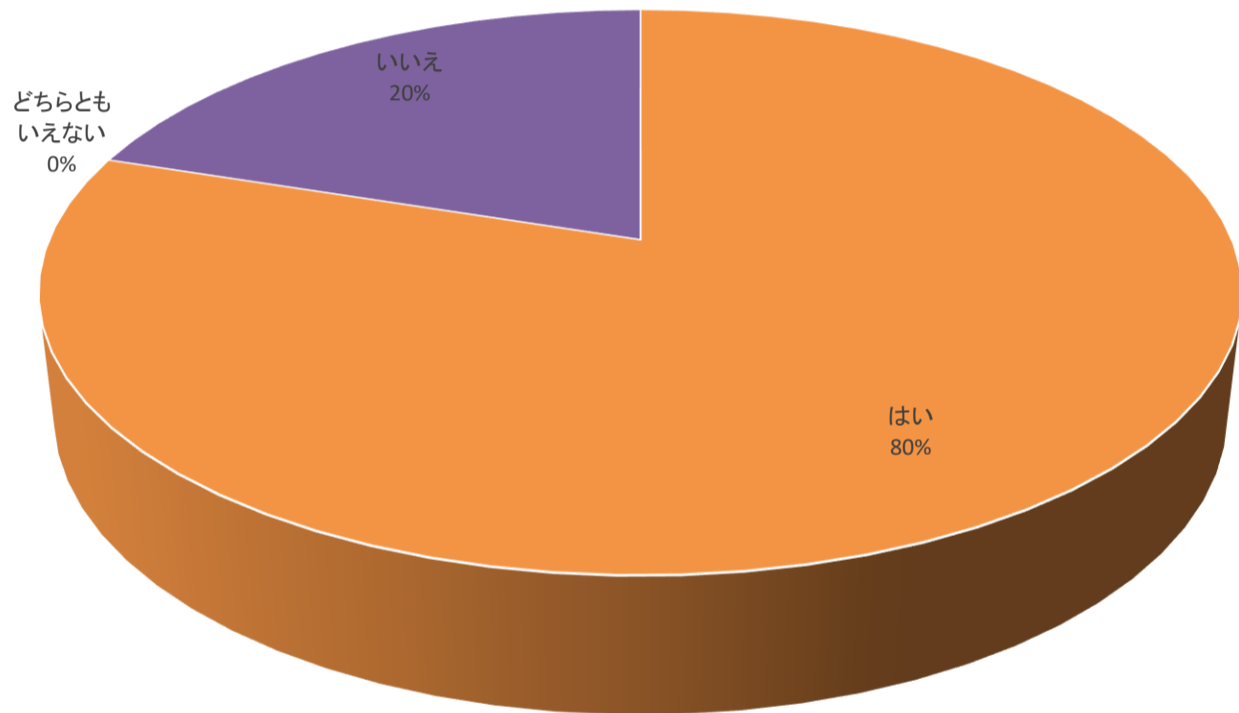
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切である		○		利用人数が多い日は、同法人の 交流スペース等の別室を利用して いる。	利用人数が多い日にどのように過ご しているか発信し、サービスの透明化を 図ります。
	2	職員の配置数は適切である	○				
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の 配慮が適切になされている	○			施設で危険な箇所がないかを職 員がチェックし、危険な場所があ れば適宜改善するようしている。	

環境・体制整備



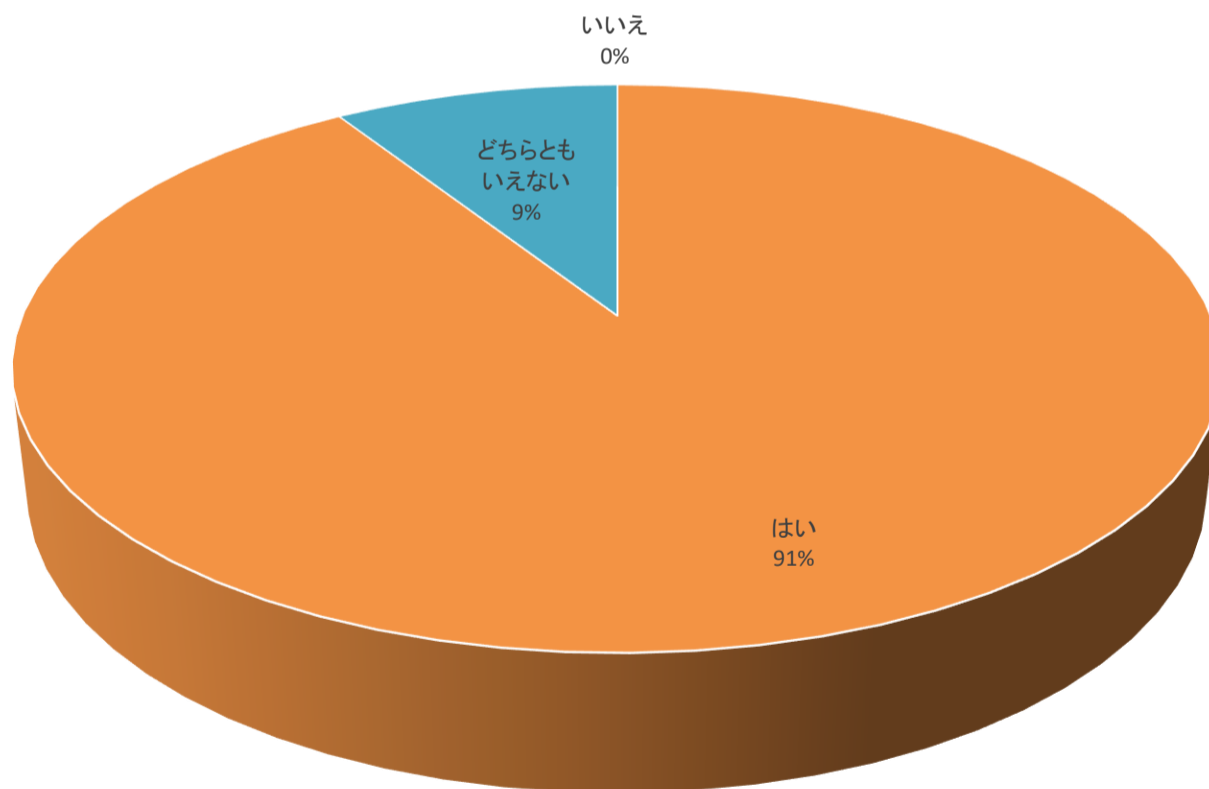
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○			毎月、振り返りシートを用いて個人の達成状況を把握し、改善点についても職員同士で話し合いを行っている。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○				
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○				
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている			○	第三者による外部評価は行っていない。	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○			輪島市の研修や、県の虐待等の研修等に職員が行くことが出来るよう計画している。	

### 業務改善



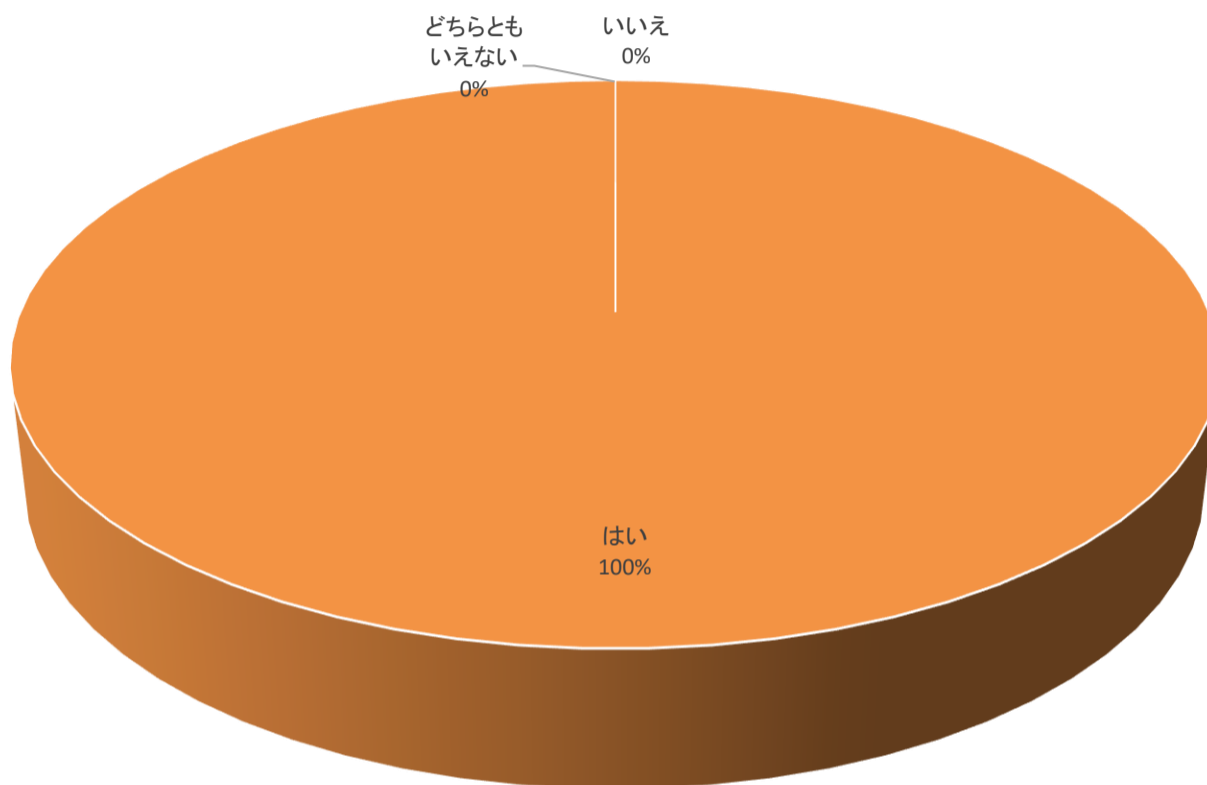
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○			子どもと保護者のニーズを聞き取り、支援会議を開催した上で計画を作成している。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している		○		毎月、振り返りシートを用いて子どもの適応行動の状況の把握は行っている。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	○				
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○				
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	○			一人一人の特性や必要性を学校とも連携しながら、課題を決めて実施している。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	○				
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○			朝礼時に当日の予定や支援内容を共有している。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○			終礼での振り返り、気づき等情報の共有を図っている。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○				
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○				
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	○					

適切な支援の提供



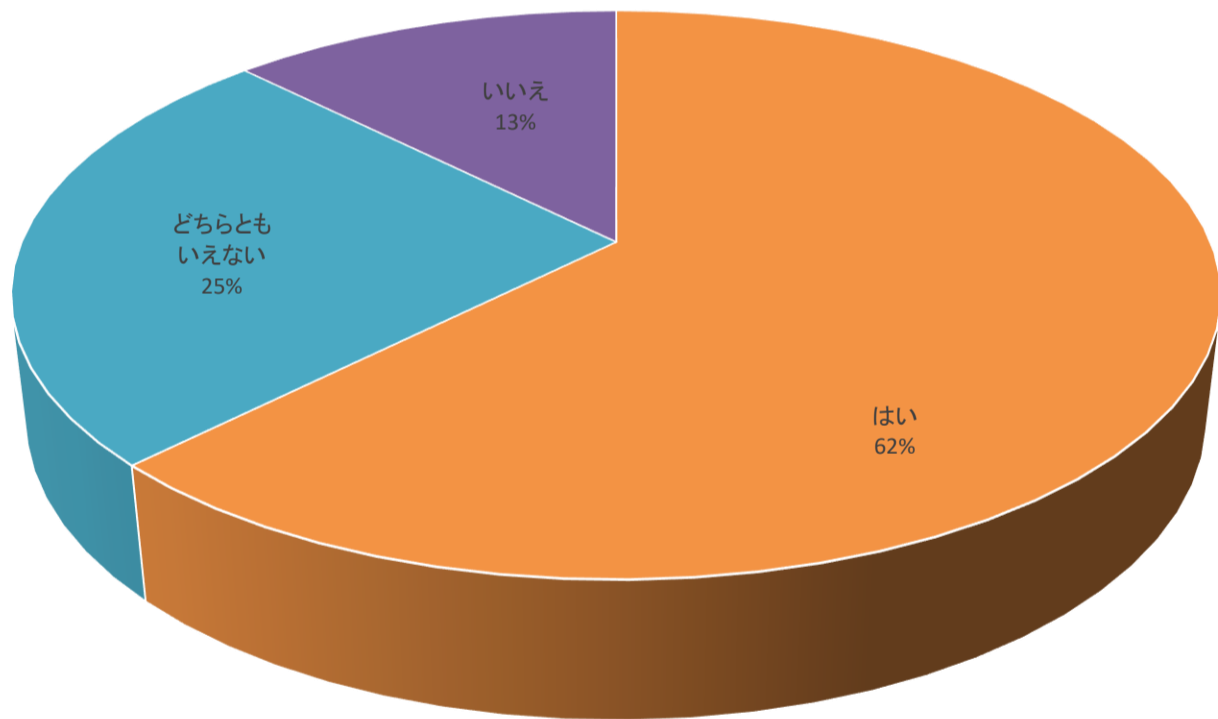
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○			一人一人の子供に担当の職員を配置し、その職員が参加するようにしている。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	○			支援学校等と送迎時間、行事等の共有を図っている。	

関係機関や保護者との連携



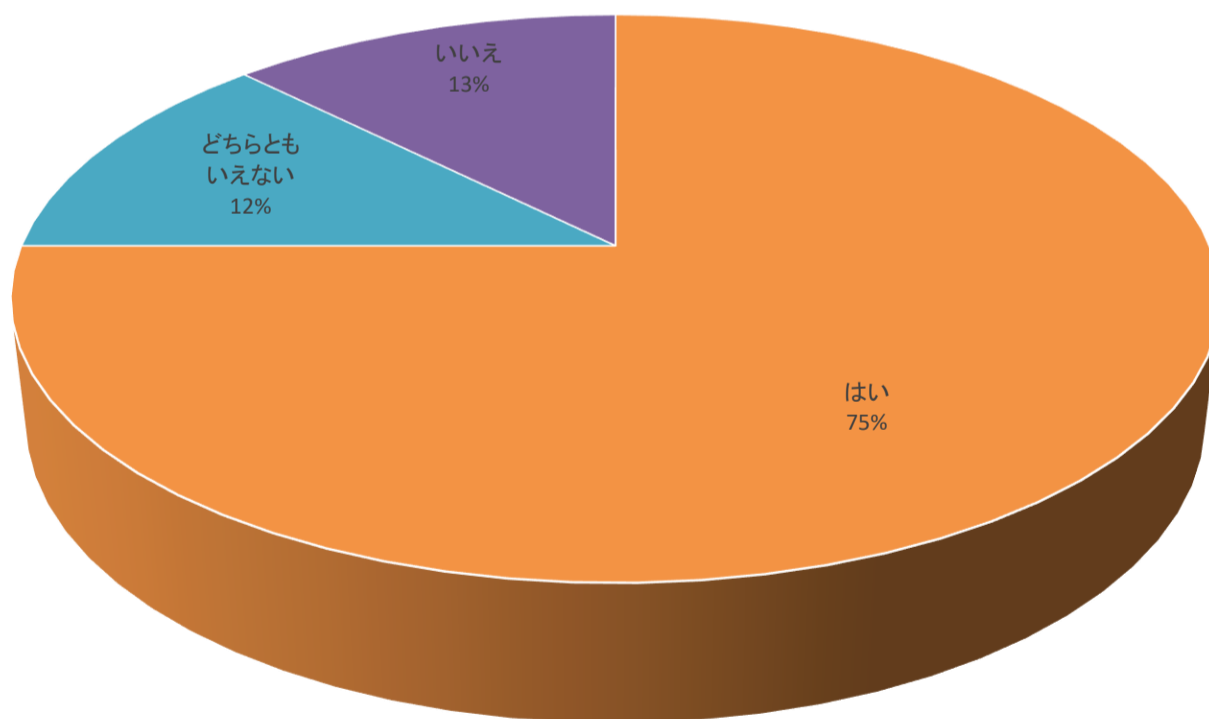
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	22		○		相談支援専門員や訪問看護、保健師とは、連絡体制を整えている。	
	23	○				
	24	○				
	25	○			弊事業所内にある児童発達支援センターと連携をとっている。	
	26			○	今年はコロナでイベントや行事などが中止だったため、障害のない子どもとの活動機会がなかった。	コロナウイルスの動向を注視しながら、来年はイベントを開催し、地域住民にも参加できるようなイベントを開催していきたい。
	27	○				
	28	○				
29			○		ペアレントトレーニングを行えるように、職員が研修会に参加し勉強中である。	

関係機関や保護者との連携



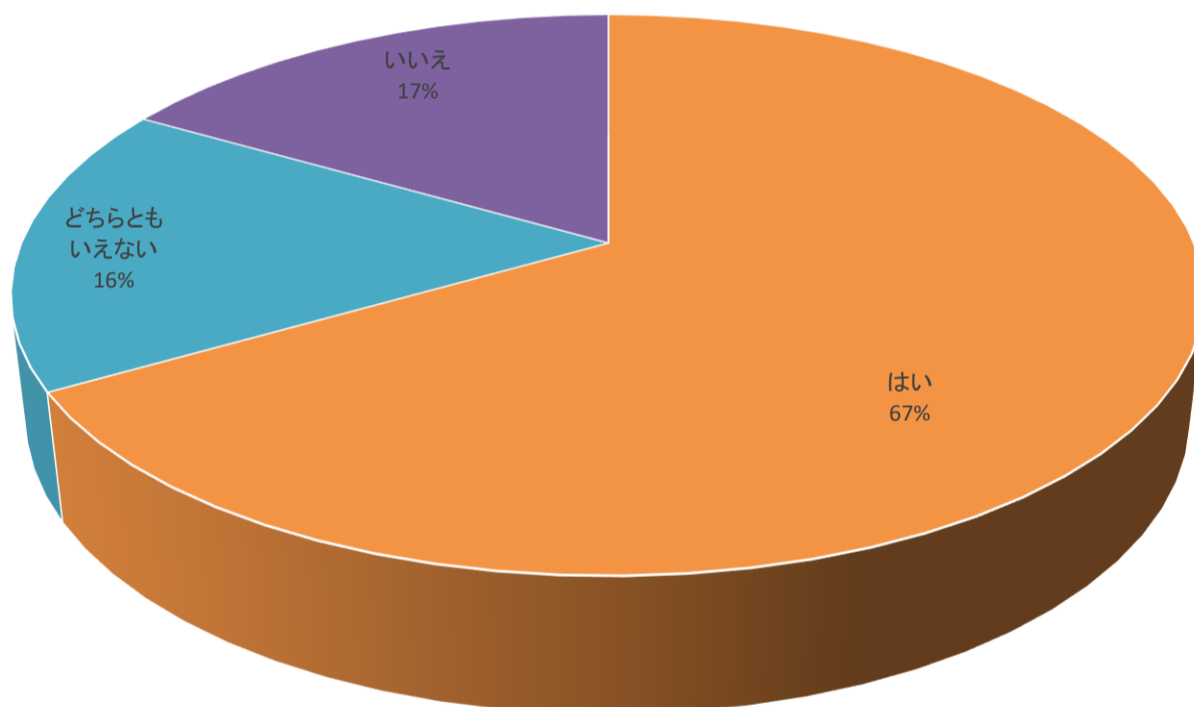
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○			契約時や問い合わせ時に分かりやすい説明を心掛けている。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○				
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○		今年はコロナで2ヶ月に1回の親の会の開催ができなかったが、おたよりを発行して情報を共有している。	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○			苦情受付責任者と解決責任者を配置し、苦情があった場合にすみやかに解決を図れるよう留意している。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○			毎月、行事予定のおたよりを配布している。	
	35	個人情報に十分注意している	○				
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○			表情や様子等日頃の観察から読み取れるよう配慮している。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている			○	バーベキューなどの行事を予定していましたが、コロナでイベントが全て中止になってしまった。	コロナウイルスの動向を注視しながら、来年はイベントを開催し、地域住民にも参加できるようなイベントを開催していきます。

保護者への説明責任等



		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の 対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している		○		マニュアルは作成してあるので、今後、保護者への周知を徹底していきたい。	緊急時や災害時における取組や災害支援マップ感染症におけるお便りを適宜配布します。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○			毎年5月と11月に避難訓練を行っている。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○				
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している			○		施設の身体拘束マニュアルは整備している。やむを得ず身体拘束を行うことがある場合は項目事項について遵守する。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○				
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○				

非常時等の対応



保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公

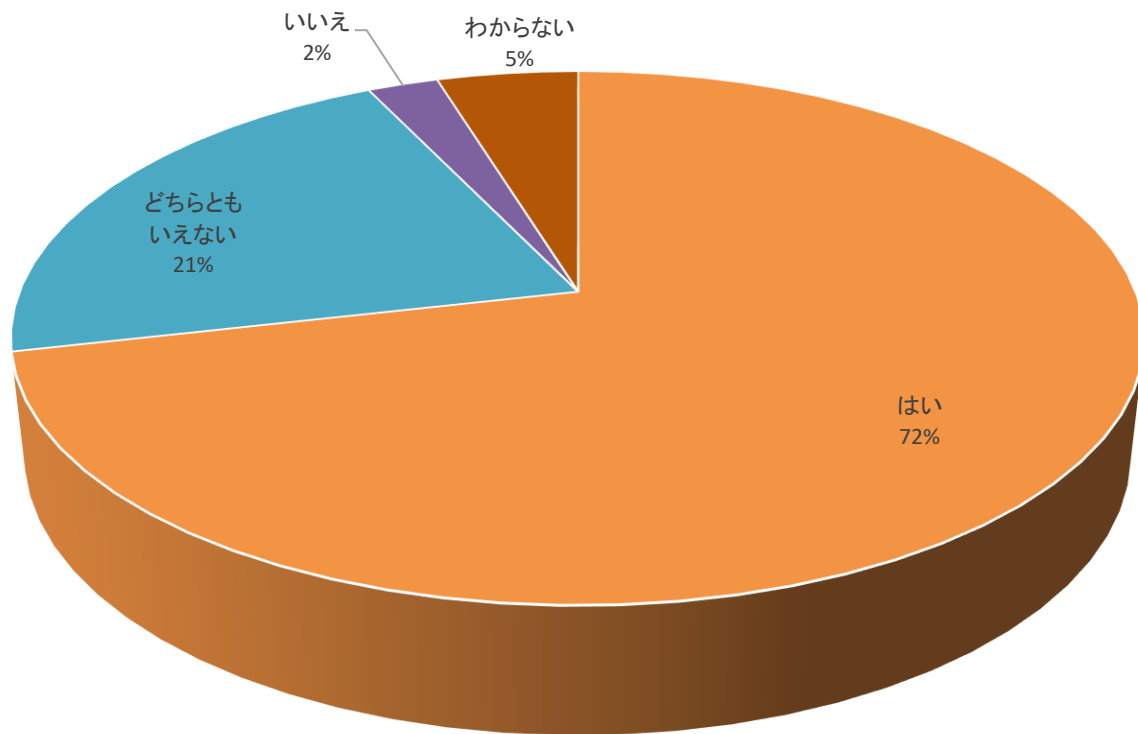
公表:令和2年 12月 1日

事業所名 多機能型ライフサポート 一互一笑

保護者等数(児童数) 回収数 14 割合 100 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	5	8	1		・せまいと思う ・少人数なら十分だけ ど大きい子はせまい と思います。	利用人数が多い日は、 同法人の交流スペース 等の別室を利用して対 応しています。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	12	1		1		
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	13			1		
	合計			30	9	1	2	

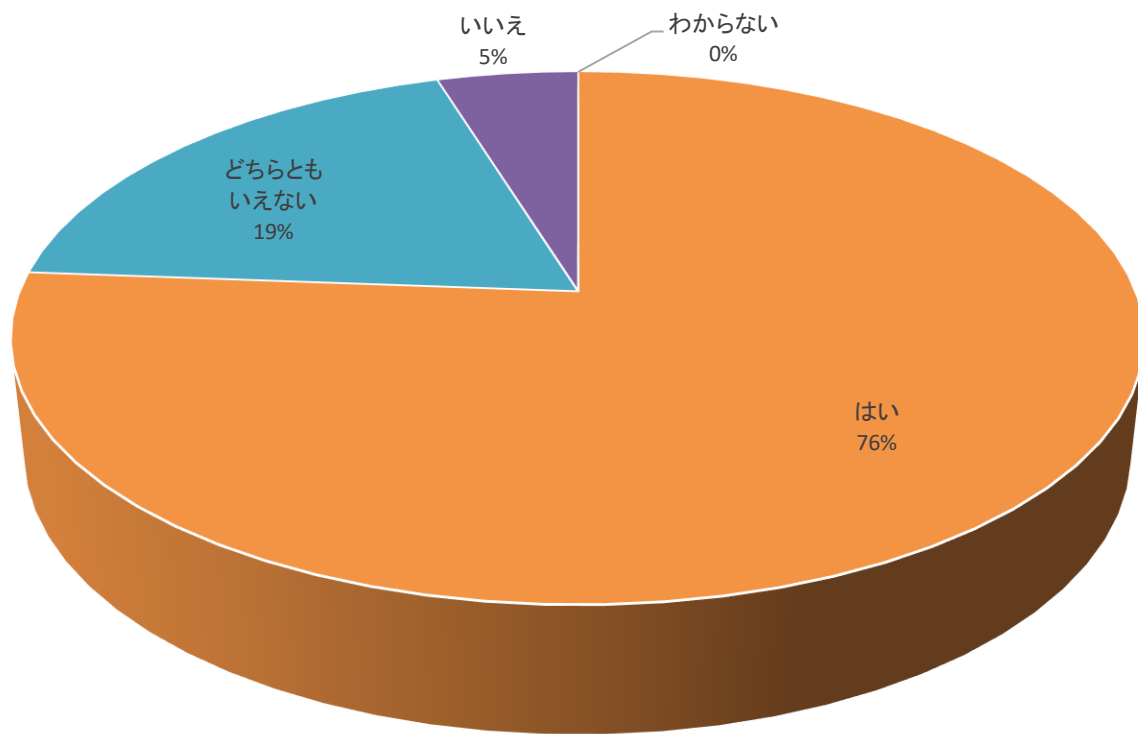
環境・体制整備





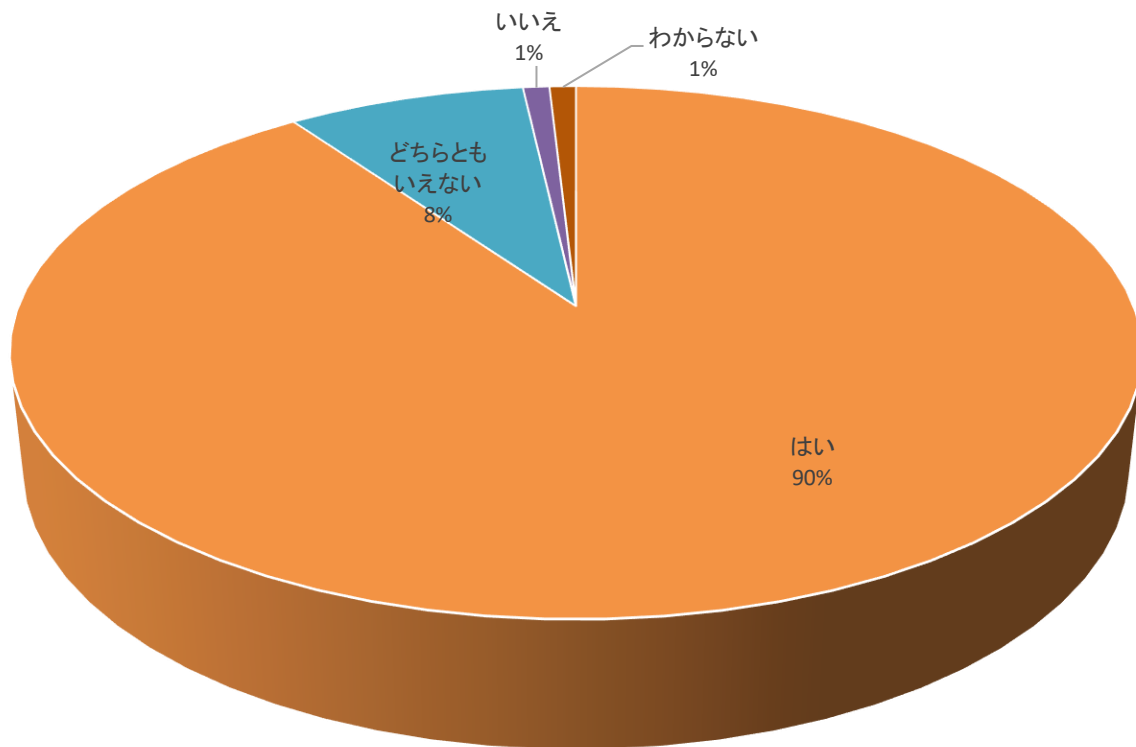
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	13	1				
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	12	2				
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	7	5	2			
	合計		32	8	2	0		

適切な支援の提供



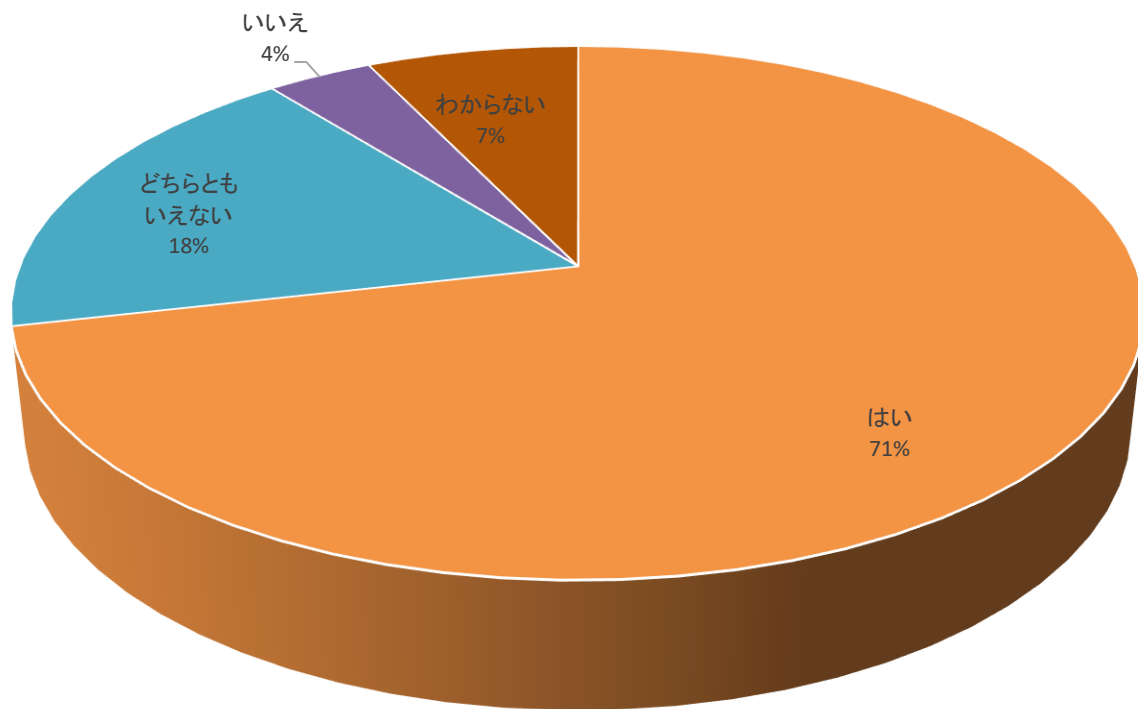
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	14					
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	14					
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	12	2				
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	8	5	1			
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12	1		1		
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	14					
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	13	1				
	14	個人情報に十分注意しているか	14					
合計			101	9	1	1		

保護者への説明等



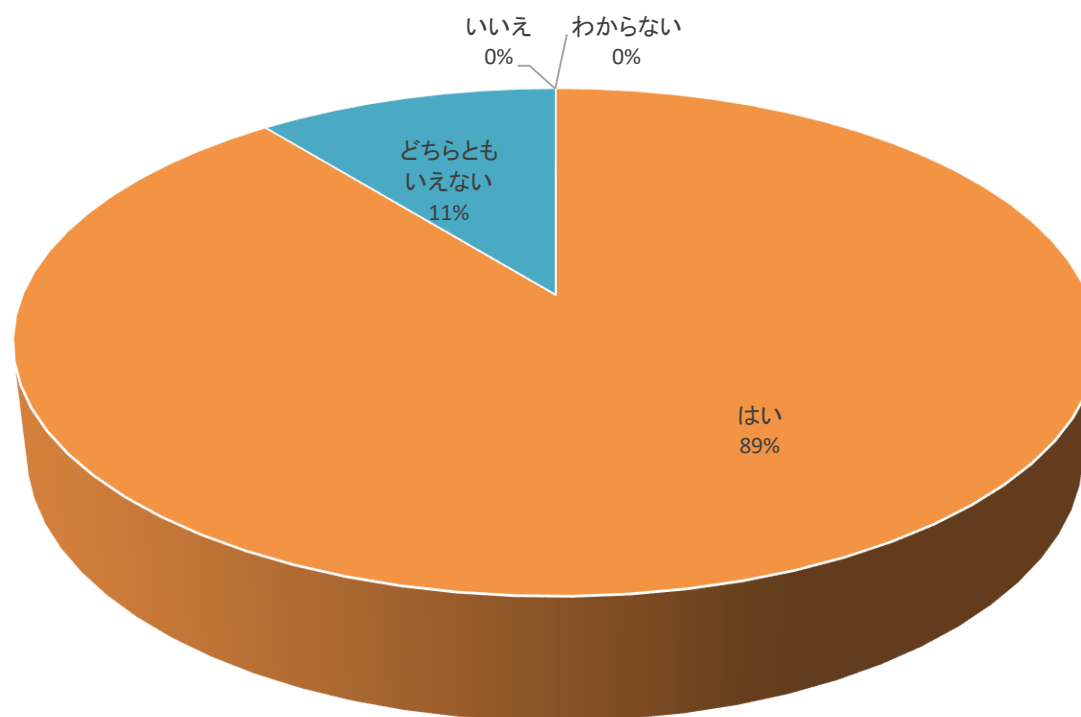
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
非常時等の 対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	10	2	1	1		
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10	3		1		
合計			20	5	1	2		

非常時等の対応



		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	12	2			楽しみにしているが、 子どもがおもちゃを出して、 行く準備をしないので困る	どこかにお出かけする ときの準備が自分で できるように日々トレーニング します。
	18	事業所の支援に満足しているか	13	1				
	合計		25	3	0	0		

満足度



\*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

\*2 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

\*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。